

スマホで読める！議会だより デジタルブック配信開始

- ブラウザでもアプリでも、スマホやタブレットで読める。
- 7言語で読める。
- 音声読み上げもできる。
- 文字サイズを調整できる。

※ブラウザは音声読み上げに対応しておりません。

音声読み上げには無料アプリ（カタポケ）のインストールが必要です。



無料アプリ『カタポケ』
このアイコンが目印 →



※ デジタルブックの
配信は発行日の10日
後となります。

本会議を映像で ご覧になれます。

6月定例会より本会議の様子を「なめがたエリアテレビ」にて、生中継しています。

また、インターネット（PC、スマホ）では、録画中継をしています。

現在、平成29年第2回定例会と第3回定例会がご覧になります。第4回定例会も準備が整い次第公開いたします。



なめがたネット放送局を検索し、市議会録画中継へ

本会議の内容を知りたい

本会議の内容は、なめがたエリアテレビやインターネット録画中継でもご覧になれますが、会議の公式記録は会議録となります。

会議録は、インターネットにて全文を確認できます。

また、発言者や発言内容でも検索することができますので会議録をご覧ください。

会議録は、市議会ホームページで「会議録」を選択してください。



ちょっとひと言!!

市民の声



広報委員が市民の皆さんに、行方市に寄せる思いをインタビューしました。



●本市に於いて大きな課題の一つになっている航空自衛隊百里基地の航空機による騒音問題改善に向けて北関東防衛局への要望等に取組んでいただきたい。現在、自衛隊機の騒音によってテレビも聞こえなければ、電話もできないなど、日常生活の妨げとなっており、甚だ迷惑であると言わざるを得ないのであります。市民(周辺地区地域住民)への配慮が全く欠けた飛行訓練は中止を求めざるべきである。(20代・男性)

●行方市は、自然に恵まれています。良い環境だと思えます。それを活かした取組み(アピール)が少ないかなあ。・。・。例えば、大きな霞ヶ浦で捕れるワカサギ・シラウオ・テナガエビはおいしいが人気薄の漁業

広い面積を利用した田、畑でいるいろいろな新鮮野菜・お農家体験やイベントは行わいますが若手(次世代を担う)に魅力が無いためどんどん退きます。市や議会の行政の方には、魅力的な運営する仕組みを考え入の安定、人材の確保をさらに住みやすい行方市にしてください。葉足らずですが、少しでもが伝わることを期待します。(40代・男性)

●行方市内の道路についてですが、新しい道を作るのではなく、今ある道路をきちんと管理してもらいたいと思います。いたんだ所を直したり、部分的に狭い所があったり、あと少しの所で開通していない道路があると思います。もっと使い易い様にして生活し易い道路にしてもいいと思います。市もいろいろ大変だと思うので、新しい道を作るより、子ども達やお年寄りにお金を使い、人にやさしい行方市にしてもらいたいと思います。(20代・男性)

●旧玉造町内の道路整備に比べ旧麻生町内の道路整備は進んでいない様に思います。幹線道路はともかく生活道路の整備を優先して進めてくれます様議会を提案して下さい。区長さんには

要望していただいております。(60代・女性)

●子ども達と一緒に安心して楽しく遊べるすべり台とか遊具を設置した公園を作ってください。(30代・女性)

●東京で暮らしている大学生の娘は、月1〜3回週末に帰ってきます。どうして頻繁に帰ってくるのか心配で聞くと、「特に理由はないが落ち着く」との返答でした。どうやら生まれ育った行方市の居心地が良く、はっきりいって帰りたいようです。若者の都会の転出が問題となっている行方市ですが、こんな若者もいます。親としてちょっぴり嬉しく、また、誇らしく感じているこの頃です。(40代・女性)

●子どもが公立幼稚園に入園し、園児の少なさに驚きました。保育時間と料金を比較し保育園を選ぶ方が多いそうです。子育て支援の充実と、市長の言葉や市報でも度々目にしますが、園児数が少ないのは、子育て世代の求める教育やサービスを提供できていないからだと思います。現在の降園後保育は利用しにくく、共働きの幼稚園を選択する方は少ないでしょう。女性活躍が叫ばれる中、公立幼稚園には時代に即した対応をお願いしたいです。(30代・女性)

防衛省及び百里基地へ「百里基地対策に関する要望書」を提出しました

11月29日に防衛省、11月30日に百里基地へ要望書を提出しました。

基地周辺住民がおかれている耐え難い実情への理解や10月18日発生した百里基地所属F-4EJ改の火災等を含め、安全運行の観点から更なる規律の保持、教育の徹底、安全飛行の確保、連絡体制及び点検整備の強化等の措置を講ずるよう強く要望しました。

なお、今回の要望は、百里基地周辺自治体(5市町)の議長及び首長連名にて行いました。

